

令和6年度いばらきものづくり教育フェア

「豊かな生活を創るアイデアバッグ」コンクール実施要項

1 目的

- ・習得した知識や技能を活用し、衣服等の布を再利用して新たなものをつくる喜びやその製作品を活用する楽しさを味わう機会とする。
- ・競技に参加することを通して、ものづくりについて、仲間と交流する楽しさを味わう機会とする。
- ・自分や家族の生活をより豊かにするために、個性や工夫を生かした製作の目的を明確にすることにより、製作や活用の喜びを味わう機会とする。
- ・製作を通して、ものを大切にすることの心や達成感、自分や家族の生活を豊かにすることの大切さを実感する機会とする。

2 主催 茨城県教育委員会

3 共催 茨城県教育研究会

4 審査日 令和6年11月8日（金） 【審査会場：茨城県庁】
※ 競技者は参集せず、事前に提出された製作品とレポートにより審査を行う。

5 競技にかかわる事項

- ・競技者は、県内の学校に在籍する中学生とし、個人で参加する。
- ・事前に提出された製作品「バッグ」と書類「レポート」によって競技する。
※ スキルコンテストは行わない。
- ・上位入賞者は、関東甲信越地区大会に出場する。
- ・関東甲信越地区大会の上位入賞者は、全国大会に出場（R5はオンライン開催）する。
- ・より多くの生徒に競技の機会を与えるという観点から、アイデアバッグ部門と生徒作品コンクール部門の両方にエントリーすることはできないものとする。

6 課題及び製作上の注意

※ 全国中学生創造ものづくり教育フェアの大会要項（今年度版は未定稿）に準ずる。

(1) 競技の課題

「バッグ（ショルダーバッグ、トートバッグ、リュックサックなど）」とする。

(2) 製作上の注意

① 使用する布について

- ・バッグ本体の全部、または一部に、家族が着用していた衣服を再利用する。加えて、衣服以外の布を使用してもよい。

② デザイン及び機能について

- ・衣服の一部をそのままの形で1つ以上活用する。
（例：ポケットの形状やボタンをそのまま利用する）
- ・バッグの口を閉じられるようにして、中身が出ない工夫をする。

③ 縫製について

- ・入れるものに必要な強度が保たれるように、布目の方向や縫い目の大きさ及び縫い代の始末の仕方などを工夫する。
- ・バッグのいずれかの部分にまつり縫いを取り入れる。
- ・スナップ（円形の小さな留め金具）は、必ず一つ以上付ける。
- ・3時間程度で製作できるものとする。

④ レポートについて

- ・「製作テーマ」、「構想」、「自分や家族の生活を豊かにする視点」、「自分にとってのものづくりの視点」、「衣服の再利用の工夫の視点」について明記すること。
- ・まつり縫い、スナップを取り入れた部分を明示（朱書き）すること。
- ・解体前の衣服の全体像を、写真またはイラストで表すこと。

7 審査及び表彰

(1) 審査の観点

【製作品】

- ・製作テーマに応じたデザイン・機能になっているか。
- ・使う人の立場に立った工夫がされているか。
- ・布やバッグの部位に応じて、適切な幅であるか、縫い代を適切に始末しているか。
- ・部位に応じて、縫い目の大きさや強度が保たれるようにミシン縫いの工夫をしているか。
- ・まつり縫いが適切にできているか。
- ・スナップを適切に付けているか。

【レポート】

- ・製作テーマ、構想、PRが、はっきりしているか。
- ・課題とその解決方法、期待されている効果について、具体的に説明しているか。
- ・製作工程、型紙の配置、まつり縫いやスナップを取り入れた部分について、具体的に示されているか。
- ・必要な事項が、もれなく、分かりやすく書かれているか。

(2) 審査員 茨城大学教育学部教授、茨城県教育庁学校教育部義務教育課 指導主事 他

(3) 審査結果の通知及び表彰

- ・上位入賞者については、学校または担当教員を通して通知する。
- ・上位入賞者については11月10日(日)11:00～県庁で実施予定。(参加は任意とする)
※児童・生徒作品コンクール、木工チャレンジコンテスト、「あなたのためのおべんとう」コンクール、も同日に実施。
- ・上位入賞者は、関東甲信越大会に出場する。

8 参加申込

(1) Web 登録

① 登録期間 令和6年9月9日(月)～令和6年10月18日(金)

② 登録方法

下記 URL から、申込みフォームに進み、登録する。

<https://forms.gle/EqFMSNpwLoZ1mMW28>

回答は、茨城県教育委員会と信頼できる組織ユーザーに限定されているため、茨城県教育情報ネットワークに個人アカウントまたは学校代表でログインした状態で行う。

【参加申込用 QR コード】



(2) 参加申込書(応諾書)、製作品、レポートの提出

① 提出期間 令和6年10月15日(火)～令和6年10月28日(月)

② 提出方法

参加申込書(応諾書)を、保護者印、職印など、記入漏れがないように確認し、Web登録フォームに添付(PDF)し、送信する。 応諾書原本は、各学校担当者が保管する。

レポートは、カラーで5部提出すること。

【問合せ先】

いばらきものづくり教育フェア

「豊かな生活を創るアイデアバッグ」コンクール担当

行方市立麻生中学校 教諭 小島 恭子

〒311-3836 茨城県行方市 南 327-3

電話：0299-80-8070 FAX：0299-77-0840